

2021年9月16日  
アルパインマーケティング株式会社

## あなたの物語をつくる、特別なカーシェア『STORYCA』誕生！ アルパインマーケティング、カーシェアリング事業を開始 ＝すべてをパッケージした手ぶらで楽しめるカーシェアリングサービス＝

アルパインマーケティング株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役 石田 宗樹）は、新規カーシェアリング事業『STORYCA（ストリカ）』を9月15日（水）に開始しました。本サービスでは車両と道具・装備をパッケージにした新しいカーシェアを提案してまいります。



あなたの物語をつくる、特別なカーシェア『STORYCA』誕生！

『STORYCA』公式サイト：<https://www.alpine.co.jp/emotion/storyca>

### ■ あなたの物語をつくる、特別なカーシェア『STORYCA』誕生！

キャンプやポタリングなどのアクティビティを体験してみたいけど、準備が大変…、まず何をしたらいいかわからない…そのような方にピッタリの、思い立ったらすぐに体験できる新スタイルを提案するのが『STORYCA（ストリカ）』です。

必要な道具がそろった車を借りて、さあ出発。  
非日常の体験にふれて、たくさんの思い出をつくろう。  
あなたがつむぐ、あなただけの『特別』な物語。  
そのお手伝いをするのが『STORYCA』です。

### ■ 『STORYCA』の特徴

『STORYCA』は、クルマの「カーシェアリング」に、「目的別」の道具や装備をセット・パ

パッケージにした新しいカーシェアサービスです。

例えば、キャンプ仕様の車両であれば、ファミリーキャンプに必要なテントやイス、寝袋やクーラーボックスなど、一連のキャンプ道具を車両の付属道具として標準装備。お客様は別で道具を購入したりレンタル手配する必要はなく、手ぶらで『STORYCA』の車両を借りて、そのまま目的地で楽しい時間をお過ごしいただけるサービス（※1）です。



キャンプ道具をパッケージした手ぶらで楽しめる「FAMILY CAMP STORY」

この「目的別」を“STORY（お客様にとっての物語）”と位置づけ、目的地で気軽にキャンプを楽しめる「FAMILY CAMP STORY」や、ドライブ先で車両に積載している「折りたたみ式電動自転車」を組み立ててサイクリングを楽しんでいただく「PUTTERING STORY」（※2）など、非日常の体験や楽しみを提供するのが特徴です。本年9月のスタート段階では、上記2種のSTORYCA車両よりスタートし、順次「目的別のSTORY」を拡充していく計画です。

既にレンタカーやカーシェアリングは世の中に浸透し、キャンプ道具のレンタルも数多く存在していますが、『STORYCA』ではキャンプをはじめ、様々なアクティビティに関心は高いものの、道具を全部そろえると高額になってしまい躊躇されている方々にも一歩目を踏み出していただきやすい環境を準備してまいりたいと考えております。

## ■『STORYCA』のシェアリング車両

『STORYCA』では、各STORYに合わせたアクティビティの道具や装備をセットするのに加えて、アルパインの最新カーナビやサウンドシステムなどのカーエレクトロニクス製品もフルシステムで装着されています。

### 『STORYCA』 FAMILY CAMP STORY

車 両：「デリカ D:5 CAMP 仕様車」5人乗り

装備内容：3列目シート部にキャンプ道具一式を積載





『STORYCA』 FAMILY CAMP STORY

### 『STORYCA』 PUTTERING STORY

車 両：「アルファード ポタリング仕様車」4人乗り（推奨2名利用）

装備内容：折りたたみ式電動自転車2台を3列目シート部に積載



『STORYCA』 PUTTERING STORY

### ■ サービス対象地域

本年9月のサービス開始時は、神奈川県横浜市港北区新羽に STORYCA 車両を配置した「ステーション」へご来店いただき、STORYCA 車両で目的地へ出発していただけます。マイカーでお越しのお客様は「ステーション」内に駐車が可能です。今後は「ステーション」を順次全国に拡大してまいります。

## ■料金体系

「FAMILY CAMP STORY」の場合、中型ミニバン「デリカD:5」のベース車両に、キャンプ道具一式をセットして金曜の夜に出発、日曜の夜に返却する「2泊3日」のモデルケースで、85,000円（税込）となります。



「FAMILY CAMP STORY」2泊3日利用の場合

詳しくは公式ページをご覧ください。

『STORYCA』公式サイト：<https://www.alpine.co.jp/emotion/storyca>

## ■サービス開発の背景

ALPINEのブランドビジョンは、Emotion in Mobility 「移動」を、「感動」へ。です。

従来、アルパインはカーオーディオやカーナビゲーションなどのカーエレクトロニクスの領域で、主に製品でお客様にサウンドやエンターテイメントなどの感動空間のご提供を展開してまいりました。CASE（※3）に伴う自動車業界の変化や、シェアリングエコノミーの普及により所有から利用へとお客様の価値観が多様化する中で、既存領域だけでなく移動を感動にできる、コト・モノ・サービスという視点で新規事業を構想してまいりました。

その中で、アルパイン製品の最新カーナビや、サウンドシステムはもちろん、お客様が体験してみたいと思えるアクティビティとセットにした車両で新たな顧客価値をご提供できると考え、今回のカーシェアリングという新規事業に取り組みます。



アルパインの最新カーナビやサウンドシステムなどもフルシステムで装着

## ■ 今後について

『STORYCA』は、STORYのバリエーションを拡充しながら、車両の増車・「ステーション」の設置を全国に拡大する予定（※4）です。

### <注釈>

- （※1）食材や飲み物、包丁や食器などの食事関連の材料はお客様にご用意いただきます。
- （※2）PUTTERING（ポタリング）とは、自転車で目的地を特に定めることなく気分や体調に合わせて周辺を巡ること。
- （※3）CASEとは、Connected（コネクテッド）、Autonomous（自動運転）、Shared & Services（カーシェアリングとサービス）、Electric（電気自動車）の頭文字。
- （※4）「ステーション」の設置時期、所在地、規模や件数は未定です。